

特別養護老人ホーム 芍薬の里 色麻がオープンしました



東側外観



2階回遊ブリッジからの眺め



共用廊下

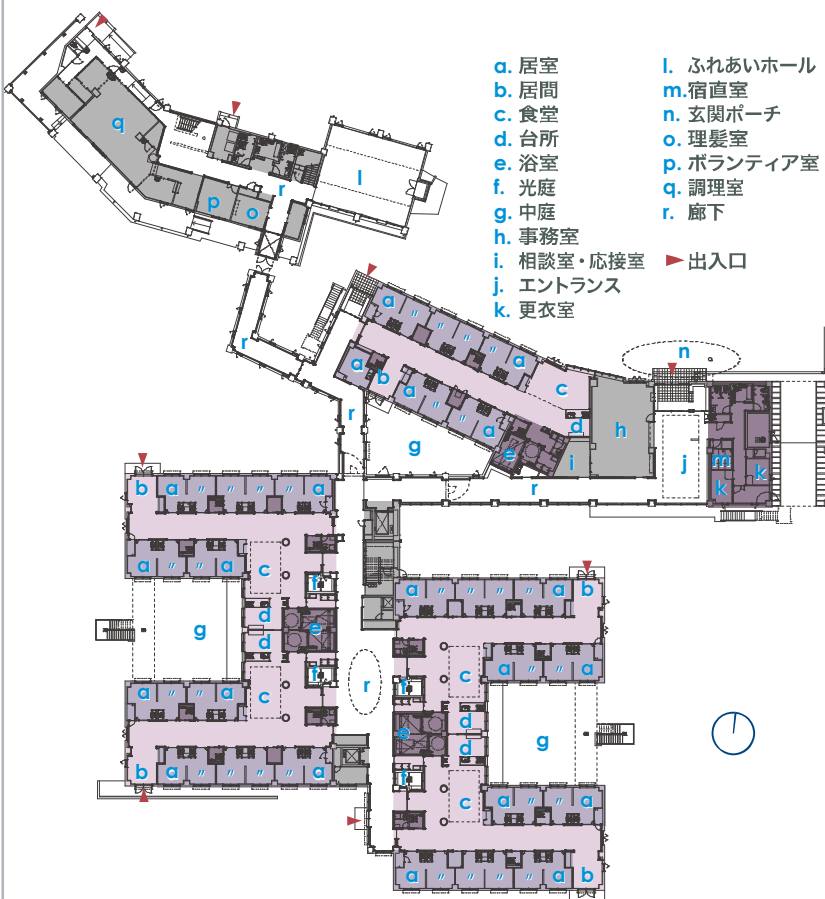


住居棟中央ホール

CONCEPT

高齢者のためのやすらぎの住まい
 本敷地は宮城県の東北地方に位置し、西方には舟形山・北方には栗駒山を望むことができる風光明媚な愛宕山公園の一角に位置しています。
 建物は110人入居の特別養護老人ホームで、ユニット個室型とユニット在来型があります。新築棟を入居者のための住居棟、既設の老人福祉センターを大規模リニューアルして活用した多目的ホール・サービス棟として整備しました。
 施設の特徴として、入居者にとって安全で快適に生活できる事は勿論のこと、入居者一人ひとりの生活を尊重しつつ集団生活での楽しみを共有できる施設を目指しました。
 また、入居者の家族にとっても安心な施設、介護職員に対しても介護し易く働きやすい施設とし、各人にとって利用しやすいやさしい施設というコンセプトを達成することができました。

PLAN



1F PLAN S=1:800

写真：エスエス東北

DATA

事業者：社会福祉法人 宮城福祉会
 事業スキーム：(仮称)色麻町介護老人福祉施設の設置・運営主体の決定に係るプロポーザル
 補助金取得：平成24年度
 敷地面積：9,900.12㎡
 建築面積：3,086.78㎡
 延床面積：5,265.29㎡
 建ぺい率：31.18%
 容積率：53.18%
 構造・規模：RC、一部S造
 地上2階、杭基礎
 最高高さ：8.15m
 軒高：7.25m
 階高：3.50m
 天井高さ：2.50m
 主なスパン：6.5m×4.45m
 9.75m×6.55m
 設計期間：2011.10～2012.03
 工事期間：2012.05～2013.05

057

TOPICS

色麻町町民待望の施設

本施設は特別養護老人ホームが整備されていない色麻町待望の施設であり、本施設の竣工により宮城県内全市町村が整備されたことになりました。
 モダンな外観と周辺山並みをイメージした屋根形状・木目調を各所に採用した内装・災害時にも安心な2種類の設備熱源の整備等、通常利用から災害緊急時の対応まで、地域の方々に親しまれる施設となっほしいという思いが込められています。



東側外観

▶ <http://www.nissoken.co.jp>